柏　原　市

確かな学力と生きる力を身につける スタディ・アフター・スクール（ＳＡＳ）

はじめに

子どもたちの確かな学力を伸ばすため、自学自習習慣の定着を図り、「生きる力」を身につけるため、総合的な活動を通してコミュニケーション能力の向上を目指す、スタディ・アフター・スクール（以下「ＳＡＳ」）を導入しました。放課後に小学校の空き教室等を利用し、本市教育委員会、大阪教育大学の学生等が地域ボランティアとともに、１年生から６年生までの様々な学年の子どもたちの学習補助をしながら、子どもたちと一緒に「学校づくり」をする取組で、平成17年度に開始し、現在は市内３校（柏原小学校・堅下小学校・国分小学校）で実施しています。

学習教科は国語と算数を中心として、図書館から本を借りて、読書の時間なども設けています。

ＳＡＳの運営体制

ＳＡＳは、柏原市教育委員会・保護者ボランティア・柏原市立小学校長・学生指導員・大阪教育大学教員・専門指導員で構成される柏原市ＳＡＳ推進委員会により運営される放課後学習支援事業です。

（大阪教育大学ホームページより）

活動内容

平成18年度堅下小学校ＳＡＳの活動内容を紹介します。

①実施内容

ＳＡＳは、次の４つのプログラムから構成されています。

・宿題

・チャレンジタイム（学習プリント）

・特別活動（水曜）…異学年交流として、ドッジボールなどの運動や、コミュニケーションゲームなどの活動、クリスマス会などＳＡＳ独自の行事です。

・１年生タイム……学習習慣の定着化や、仲間意識の形成、さらに自己表現能力の育成を目指し、時間的に早く参加できる１年生を対象にした活動です。

②実施曜日、時間帯

時間帯	活動内容（1，2年）	時間帯	活動内容（3～6年）
13:45	1年生タイム		
14:45	（金のみ）		
	宿題		
15:30	休憩		
15:40	火水木　チャレンジタイム	15:45	宿題
15:55	月　本読み		チャレンジタイム
16:00	金　日記		日記
	帰りの用意		
	下校		
		16:30	下校

③保護者・児童・学生の主な感想

ＳＡＳに参加した児童からは、「勉強で分からないところを教えてもらったのがよかった」、「宿題を終わるのが早くなった」など、自主学習に関して積極的に取り組む声が聞かれました。

また、学習に関することだけでなく、「工作や体育館でのドッジボール、おにごっこなどが楽しかった」、「みんなと仲良くなれたことがよかった」といった、様々な学年の児童が参加することによる、通常の学校生活では経験することのできない、幅広い人間関係の形成に役立っています。

保護者からは、「楽しんで勉強できるようになった」、「宿題をする習慣が付いた」などの、児童の自学自習習慣の定着を喜ぶ声が聞かれました。

また「宿題を終わらせて家に帰ってくるため、時間を有意義に過ごせるようになった」、「親子の会話が増えた」といった、ＳＡＳのもう一つの目的でもある、総合的な活動を通じてのコミュニケーション能力の向上が図られていることが、家庭生活からも伺えます。

学習補助に取り組んでくれている学生からは、次のような感想が聞かれました。

「小学生と直に接することができ、リアルな子どもたちの現状に触れることができる」、「実際の教育現場に近い経験ができ、学生自身が成長できる」、「教師という同じ目標を持った人の考え方や、取組を見たり、学生同士で意見を交換することで、そこから学ぶことがたくさんある」。

このように、参加する児童や保護者だけでなく、教える側に回る学生にとっても、普段の学生生活では体験できない、貴重な経験となっています。彼らがこの経験を活かして、よりよい先生となってくれることを願っています。

学生による運営について

３校への学生指導員の派遣については、学生がローテーションを組んで行っています。各校の学生代表者が派遣状況を管理するとともに、子どもの様子、学習状況などの「日報」をメーリングリストで回すなど、情報の共有化に努めています。スタッフミーティングなどは随時行っています。

また、担当指導主事や退職校長を専門指導員として、実施校を巡回して、状況を把握するとともに、学生の指導助言や、相談に応じています。

おわりに

大阪教育大学では、４月当初に前年度のＳＡＳに関わった学生が中心となって、学内で、ＳＡＳ指導員募集の説明会を実施し、学生指導員の募集に努力していただいています。また、ＳＡＳの活動の単位化についても前向きに検討していただいています。

しかし、学生の応募数からみると現在の３小学校実施が精一杯であるのが現状です。

柏原市教育委員会としては、児童や保護者からの「希望者全員が参加できるようにして欲しい」の声を受けて、市内の全小学校（10校）で実施できるよう、今後他大学への協力の要請なども含めて検討しています。